

CONTENTS

ご使用になる前に必ずお読みください／3

CHAPTER 1 はじめに 5

1 ● 安全上の注意	6
本体使用上の警告／7	
電源、電源コード使用上の警告／8	
本体使用上の注意／9	
電源、電源コード使用上の注意／10	
健康上の注意／10	
本機取り扱い上の注意／11	

CHAPTER 2 起動と終了 13

1 ● 起動の方法	14
電源を入れる／14	
2 ● 初回設定	16
初回設定の手順／16	
3 ● 終了の方法	22
電源を切る／22	

CHAPTER 3 ご利用に関して 25

1 ● RAID BIOS の設定	26
2 ● Windows Server 2012 R2 のメディアリカバリ	30

CHAPTER 4 サポートセンター

37

お問い合わせの概要／	38
お問い合わせ先／	39
FAQ の使い方／	40
ユーザー登録を行う／	42
ユーザー登録を行っていただくと／	43
ユーザー登録フォーム／	44
Web 故障診断システムの使い方／	46
修理の概要／	48
修理に関する注意事項／	49
修理の流れ・初期不良について／	50
ピックアップ修理／	51
有償修理・アップグレード／	51
オンサイト修理サービス／	52
修理依頼シート（記入例）／	53
修理依頼シート／	54
保証規定／	56

ご使用になる前に必ずお読みください

■ パソコンの設置及び動作使用環境について

- ・ 本機の使用環境は、温度 10℃～ 35℃、湿度 8%～ 80%を超える環境で使用しないでください。故障の原因となります。
- ・ 本機の通気口、排気口を塞ぐ又は遮断される場所に設置をすると、パソコン内部が高温となり、動作が不安定となったり、故障の原因となります。
- ・ 本機には、落雷等による電源の瞬停（電圧低下）に対する保護機能は搭載されておりません。これを防ぐ手段として、交流無停電電源装置（UPS）等を使用されることを推奨いたします。
- ・ 本機は、日本国内でのみご使用ください。

■ ハードディスク（HDD）について

- ・ ハードディスクは、一般的に消耗部品となっております。重要なデータのバックアップは適時、お客様において行っていただくようお願いいたします。
- ・ ハードディスクに保存されたアプリケーション及びデータ等は、いかなる場合であっても弊社は保証いたしません。
- ・ ハードディスクは、衝撃、振動、温度等の影響を受けやすい部品です。起動した状態で衝撃、振動を与えないでください。

■ 著作権・商標について

- ・ 著作権法により保護される映像、画像、音声等を、本機を使用して取り込んだ場合、個人として私的に使用する場合を除き、権利者に無断でそれらを使用することは、著作権法上禁止されております。また、権利者の許可なく、取り込んだ映像、画像、音声等に変更及びその他改変を加え、著作物の同一性を損なうことも禁じられています。
- ・ 著作権保護のための信号が含まれた映像を録画することはできません。
- ・ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属するソフトウェア及びマニュアルの内容を複製すること及びソフトウェアを賃貸、コピー、リース又は再使用許諾することは、著作権法上禁止されております。
- ・ Microsoft、Windows、Windows Sever 2012 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標又は商標です。なお、本文中に™、® マークは明記しておりません。

[illegible]

はじめに

1 ● 安全上の注意	6
----------------------	---

安全上の注意

製品を安全にお使いいただくための項目を記載しています。

チェックポイント

- ✓ 安全上の注意を守る。
- ✓ 万一異常が発生したらサポートセンターに連絡する。

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。



警告

人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



一般禁止

その行為を禁止します。



分解禁止

分解を禁止します。



接触禁止

特定場所に触れることを禁止します。



ぬれ手禁止

ぬれた手で扱うことを禁止します。



水ぬれ禁止

水がかかる場所や、水に濡れたままで使用することを禁止します。



火気禁止

外部の火気を使用することを禁止します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。



電源コードのプラグを抜くように指示するものです。



アースリードを接地することを指示するものです。

本体使用上の警告



警告



- 煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本機の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。



- 雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類（電源コード、USB ケーブルなど）に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。落雷による感電の恐れがあります。



- ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。窒息事故などを起こす恐れがあります。



- 不安定な場所に置かないでください。転倒・落下等によりけがをする恐れがあります。



- 本機を改造・分解しないでください。感電・発煙・発火の原因になります。



- 本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。



- 本製品の内部に次のような異物を入れないでください。
- ・ 金属物
 - ・ 水などの液体
 - ・ 燃えやすい物質
 - ・ 薬品
- 回路がショートして火災の原因になります。



- 装置の通気口をふさがないでください。内部に熱がこもり発煙・発火の原因となることがあります。

電源・電源コード使用上の警告



警告



電源は AC100V (50/60Hz) を使用してください。
異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。



安全のため、必ずアースリード（黄 / 黄緑）を接地してください。アース接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アースを外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。順番を間違えると、感電の原因となります。



電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。

- ・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
- ・つけ根の部分を無理に曲げない
- ・重いものを載せない
- ・布などでくるまない
- ・屋外で使用しない
- ・水などの液体がかかる場所で使用しない

発煙・発火・火災・感電の原因になります。



破損した電源コードは使用しないでください。
電源コードが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。
修復した部分が加熱し、火災や感電の原因になります。



電源コードは付属のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている定格 100V のコンセントに直接差し込んでください。
延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となることがありますので十分ご注意ください。



タコ足配線にしないでください。
電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災の原因になります。

本体使用上の注意



注意



- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。

・風呂場など湿気の多い場所
・料理台や加湿器のそばなど水・湿気・湯気・塵・油煙などの多い場所

感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオフにしてサポートセンターにお問い合わせください。乾いているようでも内部に水分が残っていることがあります。



- 光学ドライブのトレイが出た状態で使用する場合は、十分に注意してください。

光学ドライブのトレイに強くぶつかったり、手や足をひっかけたりすると、けがや破損の原因になります。



- 光学ドライブは絶対に分解しないでください。
故障・発熱・破損・感電の原因になります。



- 光学ドライブなどのレーザー光源を直接見ないでください。
目の痛みなど障害を起こす可能性があります。



- 添付の CD-ROM・DVD-ROM ディスクは、CD-ROM・DVD-ROM 対応プレイヤー以外では絶対に使用しないでください。
大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーや CD-ROM・DVD-ROM ディスクを破損する原因になります。



- 液晶モニタ表面に傷をつけないでください。
■ 液晶モニタの表面や外枠部分を強く押さないでください。



- 光センサーマウスの底面の光を直接見ないでください。
目の痛みなど障害を起こす恐れがあります。

電源・電源コード使用上の注意



注意



ぬれた手で触らないでください。

電源コードが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になります。



クリーニングの前には必ず本製品や周辺機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

電源を切らずにクリーニングを行うと、感電の原因になります。



電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態では本製品を使用しないでください。火災の原因になります。



長期間使用しないときは電源コードを抜いてください。

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

健康上の注意



注意



・モニタを長時間継続して見ないでください。

・キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。

目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。ても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

本機取り扱い上の注意

■ 次のような場所では、使用・保管しないでください。

ホコリが多い場所・衝撃や振動が加わる場所・不安定な場所・暖房器具の近く・磁気を発するもの（扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど）の近く・長時間直射日光が当たる場所・落下の可能性がある場所・テレビ・ラジオ・コードレス電話などの近く・熱のこもる場所・水分や湿気の多い場所・夏の閉めきった自動車内
誤動作や故障の原因となることがあります。

■ 次の環境で使用してください。

温度 10℃～35℃、湿度 8%～80%（結露しないこと）

■ 本機を使用する際は、次のことに気をつけてください。

- ・ 平らで十分な強度がある場所で使用してください。
- ・ 結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。
- ・ 本機の上にものを載せないでください。また、通気口をふさがないでください。
- ・ 本機のそばで飲食や喫煙をしないでください。
- ・ 本機を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
- ・ 先のとがったもので傷をつけないでください。
- ・ ハードディスク・DVD・CD などにデータの記録中は、本機に振動や衝撃を与えないでください。
- ・ 静電気に注意してください。本機は静電気によって故障・破損することがあります。
- ・ 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
- ・ 付属の電源コードは本製品以外に使用しないでください。
- ・ PC 本体を膝の上・布製品の上などにおいて使用しないでください。

■ DVD、CD ディスクを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。

- ・ データ面（文字などが印刷されていない面）に触れないでください。
- ・ 先のとがったものでディスクに傷をつけないでください。
- ・ 上に重いものを載せる・曲げる・落とすなどしないでください。
- ・ 汚れたディスクは使わないでください。
- ・ ディスクが汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けて拭いてください。
- ・ ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
- ・ ゴミやホコリの多い場所での使用は避けてください。
- ・ 使わないときは収納箱（または袋）に入れて保管してください。
- ・ 直射日光の当たる場所や温度の高い場所に保管しないでください。

[illegible]

起動と終了

1 ● 起動の方法	14
2 ● 初回設定	16
3 ● 終了の方法	22

1

起動の方法

電源の入れ方を説明しています。

チェックポイント

✓ パソコン本体の電源は最後に入れる。

電源を入れる

step 1 各種周辺機器および電源コードをパソコンの各端子に接続します。

① モニタを接続します。

※下記「モニタの接続について」を必ずご参照いただき、接続場所に間違いのないようにご注意ください。

④ 電源コードを接続します。



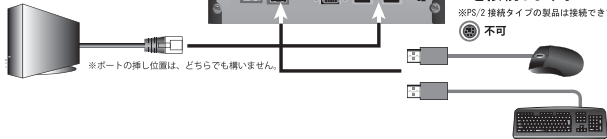
② LANを接続します。

インターネットや社内 LAN 接続に使用します。
※LAN ケーブルは付属品に含まれておりません。

③ USBマウス、キーボードを接続します。

※PS/2 接続タイプの製品は接続できません。

Ⓜ 不可



※ポートの挿し位置は、どちらでも構いません。

注意

壁のコンセントから直接電源を取るようになっています。

step 2 電源プラグをコンセントに接続します。

アースリード線がある電源コードは、電源プラグをコンセントに接続する前に必ずアースリード線を接地してください。

step 3 モニタの電源を入れます。

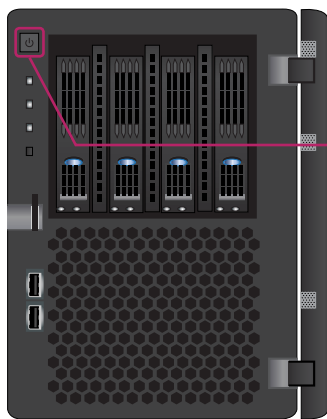


電源ボタンを押
します。

ワンポイント

電源ボタンの位置はモニ
タ付属のマニュアルでご
確認ください。

step 4 パソコン本体の電源を入れます。



電源ボタンを押
します。

初回設定

Windows Server 2012 R2 Standard / Essentials がインストールされているパソコンで、最初に行う設定の方法を説明しています。

チェックポイント

☑ はじめて電源を投入した時に行う。

Windows Server 2012 R2 Standard / Essentials インストールモデルでは、電源を投入すると OS の初回設定が行われます。しばらくは黒い画面での自動作業が行われます。パソコンに触れずお待ちください。下の画面に変わったら、操作を開始してください。

初回設定の手順

step 1 管理者アカウント名とパスワードを入力します。



1 「パスワード」を入力します。

2 確認のためパスワードをもう一度入力します。

3 「次へ」をクリックします。

step 2 Ctrl+Alt+Del キーを押してサインインします。



ワンポイント

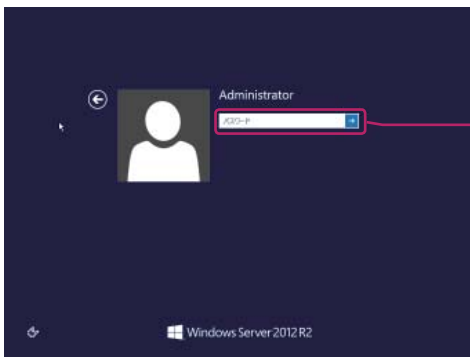
管理者アカウントについて。
管理者アカウントは初期設定は Administrator に固定されています。

ワンポイント

パスワードについて。
OS にログインする時に入力する認証文字列です。半角英数字のみ登録可能です。なお、パスワードは 8 文字以上。大文字、小文字、数字、記号の内、3 種類以上を使用してください。

パスワードを忘れてログインできなくなった場合、OS の再インストールが必要になります。ご注意ください。

step 3 作成した Administrator パスワードでログインします

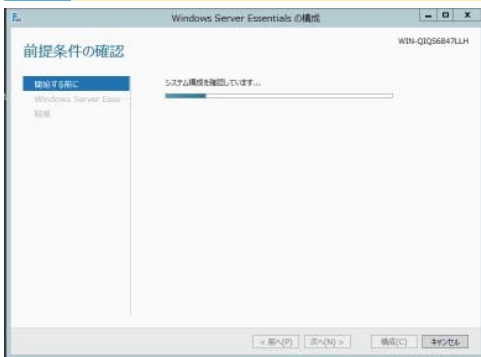


「パスワード」を入力します。

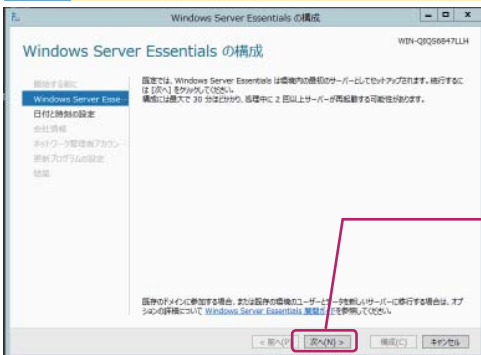
ワンポイント

パスワードについて。
OSにログインする時に入力する認証文字列です。半角英数字のみ登録可能です。なお、パスワードは8文字以上。大文字、小文字、数字、記号の内、3種類以上を使用してください。

step 4 システム構成を確認していますのでしばらくお待ちください

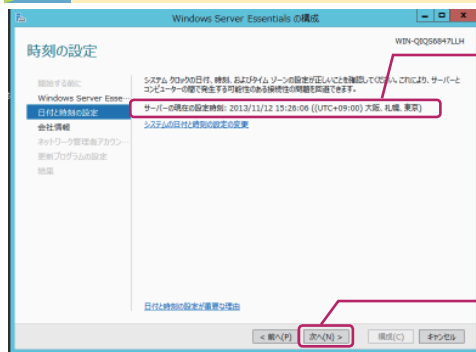


step 5 次へをクリックします



「次へ」をクリックします。

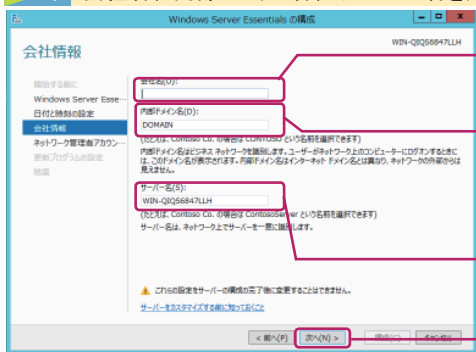
step 6 日付と時刻の設定を行います。



1 現在の設定になっていることを確認します。

2 「次へ」をクリックします。

step 7 会社名、内部ドメイン名、サーバー名を入力します。



1 「会社名」を入力します。

2 「内部ドメイン名」を入力します。

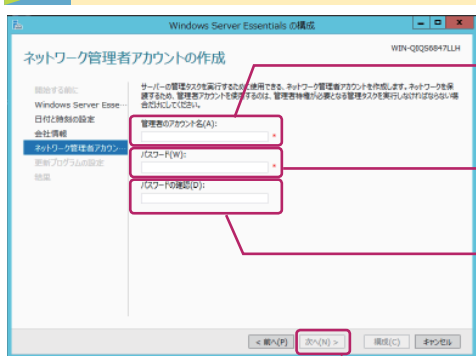
3 「サーバー名」を入力します。

4 「次へ」をクリックします。

注意

「内部ドメイン名」の入力は必要となります。不明な場合は、社内のネットワーク管理者にご確認ください。

step 8 管理者アカウント名とパスワードを入力します。



1 「管理者アカウント名」を入力します。

2 「パスワード」を入力します。

3 確認のためパスワードをもう一度入力します。

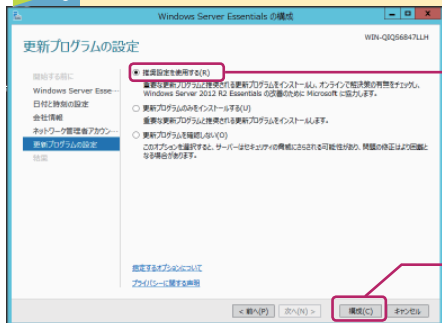
4 「次へ」をクリックします。



注意

「推奨設定を使用します」のクリックについて。推奨ではございますが、社内のネットワーク管理者がいっしょな環境での使用は、ネットワーク管理者の指示に従って設定を行ってください。

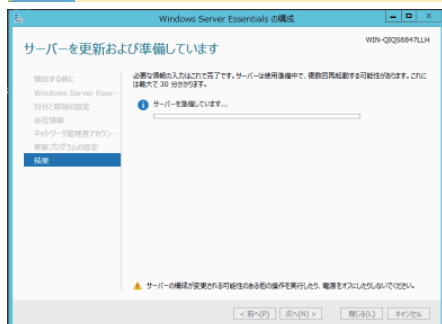
step 9 推奨設定を使用します。



1 「推奨設定を使用します」をクリックします。

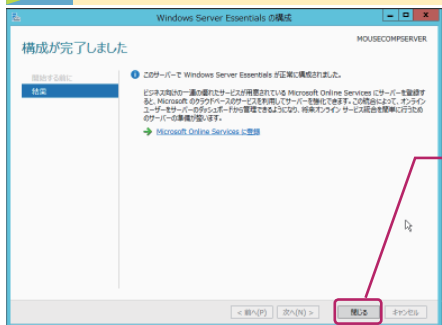
2 「構成」をクリックします。

step 10 サーバの更新および準備中です。



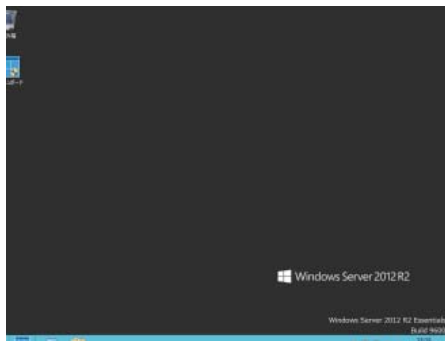
サーバを更新および準備をしています。しばらくお待ちください。

step 11 準備が完了しました。

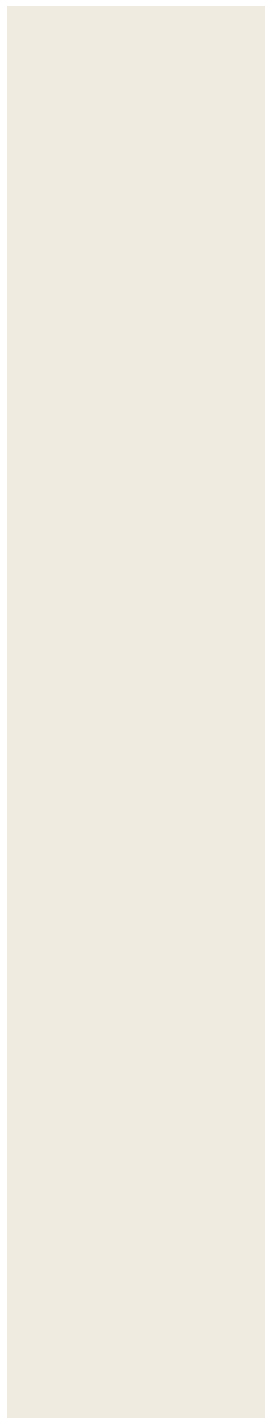


「サーバを使用する準備ができました」が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

step 12 Windows Server 2012 R2 が起動します。



Windows Server
2012 R2 が起動し
ます。



3

終了の方法

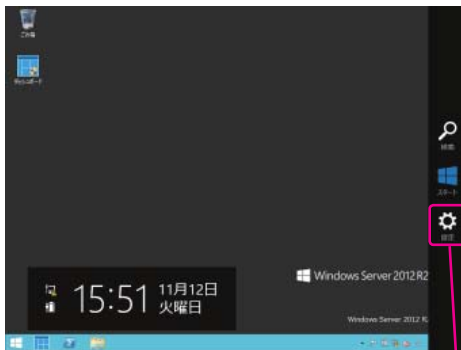
電源の切り方を説明しています。

チェックポイント

☑ 設定ボタンから電源を切る。

電源を切る

step 1 設定ボタンをクリックします。

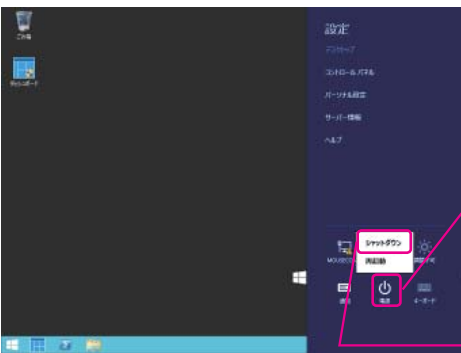


「設定」ボタン
をクリックしま
す。

ワンポイント

キーボードの「Windows」キーを押しながら、「C」キーを押すことで、チャームを表示させることができます。

step 2 シャットダウンをクリックします。



1 「電源」ボタンを
クリックします。

2 「シャットダウン」
をクリックします。

step▶ 3 モニタの電源を切ります。(デスクトップパソコンのみ)

電源ボタンを押
します。

CHAPTER 3

ご利用に関して

- 1 ● RAID BIOS の設定 26
- 2 ● Windows server 2012 R2 のメディアリカバリ 30

RAID BIOS の設定

内蔵ハードディスクが2台以上接続されていれば、RAID 環境を構築することができます。

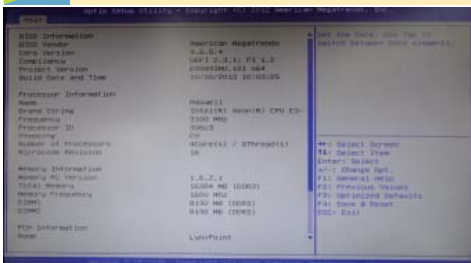
チェックポイント

☑ RAID BIOS で RAID 環境を構築する。

※注意※

RAID の設定を行うと、ハードディスク内のデータはすべて消去されてしまいます。必要なデータが残っている場合は、必ずバックアップを行ってから作業を行ってください。

step 1 BIOS を開く



パソコンの電源ボタンを押したら、キーボードの「Delete」キーを連打します。しばらくするとBIOS画面が表示されます。

注意

「Delete」キーを押すタイミングは非常に短いです。BIOS 設定画面が表示されなかった場合は、一度電源を落としてからもう一度同じ作業を行ってください。

step 2 「Advanced」から「SATA Configuration」を選択



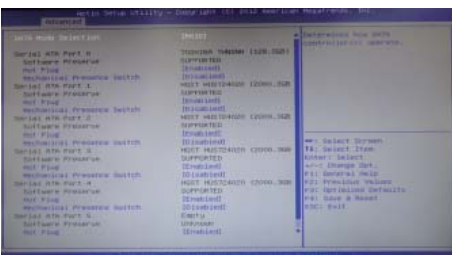
矢印キーで「Advanced」を選択したら、「SATA Configuration」の上で「Enter」キーを押します。

ワンポイント

BIOS 実行キー

- ESC 終了
サブメニューを終了して、前のメニューに戻ります。または、Exit 画面に移動する際にも使用します。
- Enter サブ画面へ移動
サブメニューを表示します。
- F4 保存して終了
変更を保存して、パソコンを再起動させます。
- F3 BIOS 初期化
BIOS の設定を初期状態に戻します。
- ←→ 領域の選択
前または次のメニューを選択します。
- ↑↓ 項目の選択
次の上、下の項目を選択します。
- + / - より高い、低い値
領域に次の値を選択します。

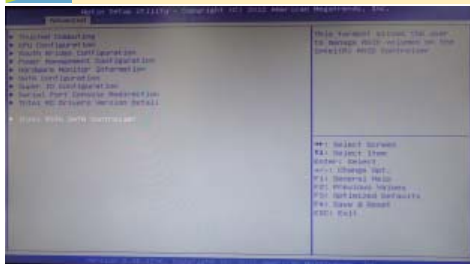
step 3 「SATA Mode Selection」から「RAID」を選択



「SATA Mode Selection」の上で「Enter」キーを押して、「SATA」モードを「RAID」モードに変更します。

「F4」キーを押して設定を保存したら、再起動させます。

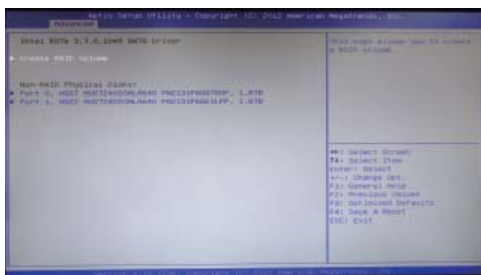
step 4 RAID BIOS を開く



再度 BIOS 画面を開き「Advanced」から Intel RSTe SATA Controller を選択します。



step 5 「Create RAID Volume」を選択



「Create RAID Volume」を選択したら、「Enter」キーを押します。

step 6 「RAID Level」を選択



使用する「RAID Level」を選択します。



step 7 「RAID Level」の設定



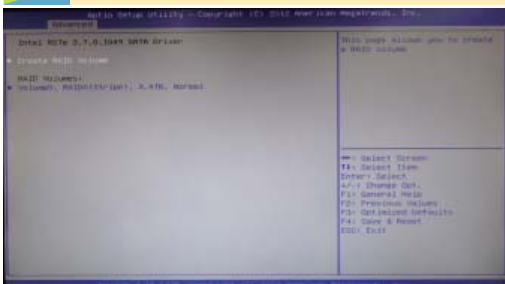
RAID に使用する
DISK を選択しま
す。

step 8 「Create Volume」の実行



「Create Volume」
に合わせたら、
「Enter」キーを押
します。

step 9 Volume が作成されたか確認



2

Windows Server 2012 R2 の
メディアリカバリ

致命的なトラブルが Windows 上に発生した場合、Windows を再インストールすることで問題を解決いたします。

チェックポイント

☑ Windows Server 2012 R2 を再インストールする。

※注意※

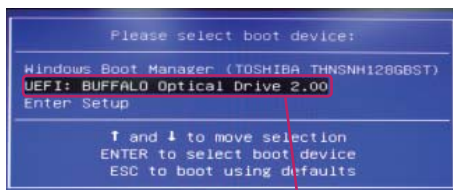
再インストールを実行すると、ハードディスク内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にバックアップを取ってから作業を行ってください。

本製品には、光学ドライブが搭載されておりません。再インストールを実行する際は、別途 USB 接続の光学ドライブをご用意ください。

step 1 電源を投入して、「F11」キーで「Boot Menu」を立ち上げます。

インストール DVD を USB 接続の光学ドライブに挿入しておきます。
電源を投入して、「Boot Menu」が立ち上がるまで「F11」キーを連打します。

step 2 「UEFI：光学ドライブ名」を選択します。



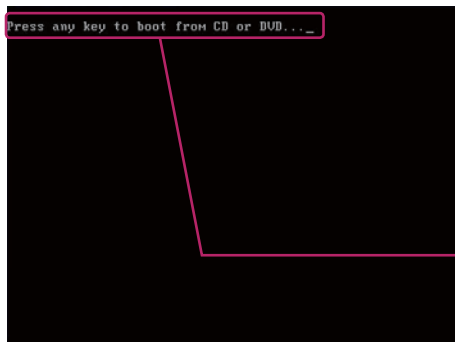
矢印キーを使って、光学ドライブを選択します。

光学ドライブを選択したら「Enter」キーを押します。

注意

表示されている Boot device 名は、環境により異なります。また、UEFI Boot に対応していないメディアが挿入されている場合、「UEFI: 光学ドライブ名」の項目は表示されません。

step 3 Boot を開始します。



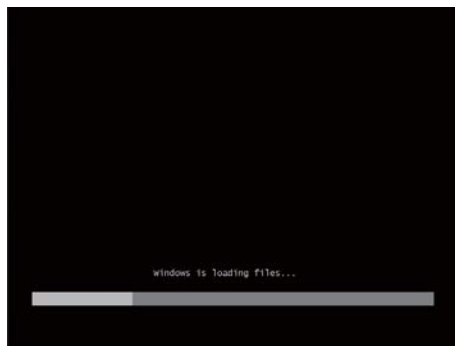
「Press any key to boot from CD or DVD...」と表示されているときに「Enter」キーを連打します。

注意

DVD から Windows セットアップを起動する。

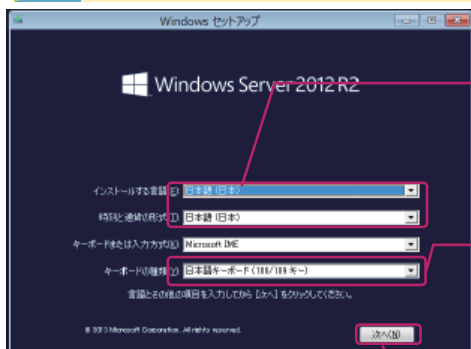
Windows のインストールは、専用のインストール DVD から行います。パソコンを起動する前にインストール DVD を入れておきます。パソコンを起動した直後に、「Press any key to boot from CD or DVD...」と表示されている間に「Enter」キーを連打すると、インストール DVD から Windows セットアップ画面が起動します。Windows が通常通り起動してしまった場合、「Enter」キーを押すタイミングがずれていた可能性があります。Windows を再起動し同じ操作を試してください。

step 4 インストールの初期設定が始まります。



インストールの初期設定中です。しばらくお待ちください。

step 5 地域情報・キーボードレイアウトを設定します。



1 「日本」の設定になっていることを確認します。

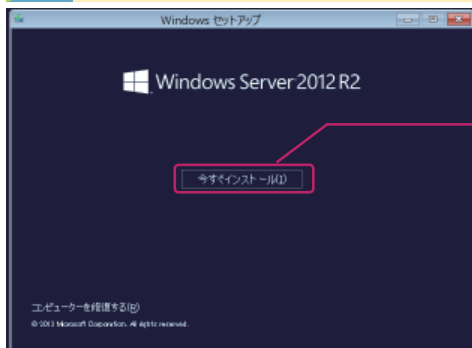
2 「日本語」になっていることを確認します。

3 「次へ」をクリックします。

ワンポイント

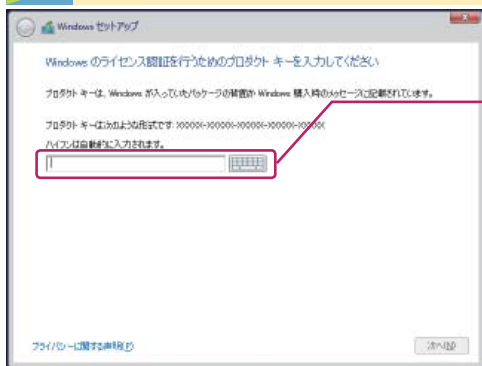
地域設定・キーボードレイアウトについて。OS 動作上の言語などを設定します。通常、表示されたままの状態で行進すれば、日本語でご使用いただけます。

step 6 今すぐインストールをクリックします。



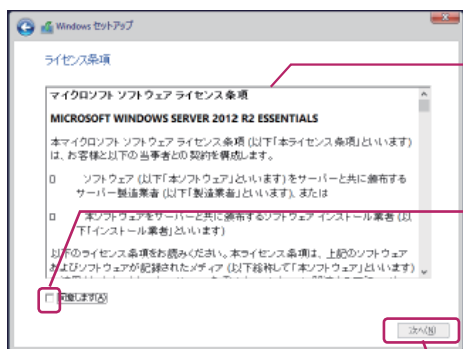
「今すぐインストール」をクリックします。

step 7 プロダクトキーを入力します。



プロダクトキーを入力します。

step 8 ライセンス条項を確認します。



1 マイクロソフトのライセンス条項を読みます。

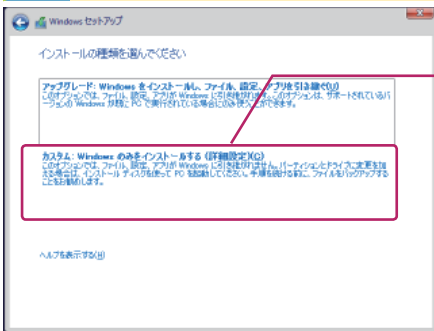
2 「ライセンス条項に同意します」にチェックを入れます。

3 「次へ」をクリックします。

注意

プロダクトキー入力について。
プロダクトキー入力は、DSP 版のみの入力操作となります。

step 9 新規インストールを開始します。



「Windows のみをインストールする」をクリックします。

step 10 インストールを実行します。



「次へ」をクリックします。

step 11 インストールが開始します。



Windows のインストールが開始されます。

完了後、自動で再起動が行われます。

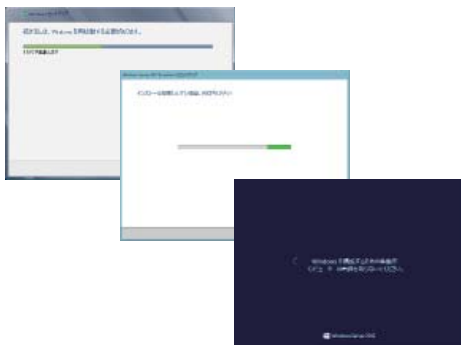
注意

RAID 構成では RAID ドライバのインストールが必要になります。詳細は RAID 構成でのメディアリカバリを確認ください。

注意

Windows インストール中の DVD 起動画面について。Windows のインストール中、何度か再起動を行います。その際にこの画面が表示されることがありますが、操作は行わないでください。STEP1 と同じ操作を行った場合、Windows のインストールが中断されます。

step 12 インストール中です。

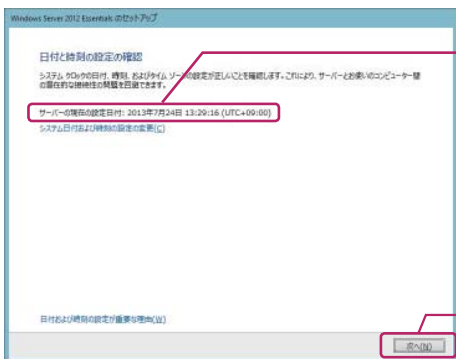


インストール中、
何度か再起動が
行われます。何も
ボタンを押さず
にお待ちください。

注意

Windows インストール
中は操作を行わない。
Windows のインストールが開始
されると、途中画面が切り替
わりながらパソコンが再起動し
ます。そのままお待ちください。

step 13 日付と時刻の設定を行います。



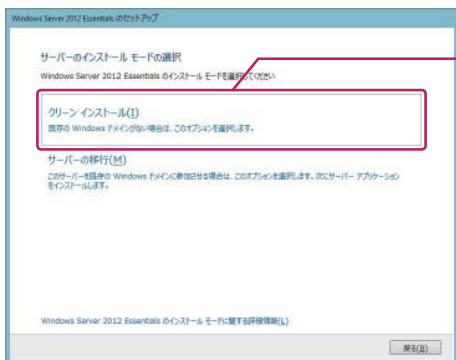
1 現在の設定にな
っていることを確認
します。

2 「次へ」をクリッ
クします。

ワンポイント

時刻等の変更について。
時刻とタイムゾーンを変更する
場合は、「システム日付および
時刻の設定の変更」をクリック
します。

step 14 クリーンインストールを実行します。



「クリーンインス
トール」をクリッ
クします。

step 15 会社名、内部ドメイン名、サーバー名を入力します。

サーバーをカスタマイズします。
この情報はネットワーク上でサーバーを識別するための使用にのみ使われます。

会社名 (C):
[example.com]

内部ドメイン名 (I):
[example.com]

サーバー名 (S):
[WIN-SERVER1]

このサーバーの内部ドメイン名は、このサーバーの内部ドメイン名に一致する必要があります。内部ドメイン名は、インターネットのドメイン名とは異なり、ネットワークの範囲内でのみ使用されます。

サーバー名は、ネットワーク上でサーバーを識別するための使用にのみ使われます。

サーバーをカスタマイズする前に、このサーバーの内部ドメイン名を確認してください。

戻る(N) 次へ(N) >

1 「会社名」を入力します。

2 「内部ドメイン名」を入力します。

3 「サーバー名」を入力します。

4 「次へ」をクリックします。

注意

「内部ドメイン名」の入力は必要となります。不明な場合は、社内のネットワーク管理者にご確認ください。

step 16 管理者アカウント名とパスワードを入力します。

管理者アカウント情報を入力してください (アカウント 1/2)

管理者アカウントを使用して、サーバーにログインして管理します。ネットワークを保護するため、管理者アカウントを使用する際は、管理者権限が必要となる管理タスクを実行しなければなりません。管理者権限は、管理者アカウントを使用する際にのみ使用できます。

管理者アカウント名 (A):
[Administrator]

パスワード (P):
[Password123]

パスワードの確認 (C):
[Password123]

この情報の確認方法 (H)

戻る(N) 次へ(N) >

1 「管理者アカウント名」を入力します。

2 「パスワード」を入力します。

3 確認のためパスワードをもう一度入力します。

4 「次へ」をクリックします。

ワンポイント

パスワード

OS にログインする時に入力する認証文字列です。半角英数字のみ登録可能です。なお、パスワードは 8 文字以上。大文字、小文字、数字、記号の内、3 種類以上を使用してください。

パスワードを忘れてログオン出来なくなった場合、OS の再インストールが必要になります。ご注意ください。

step 17 標準ユーザーアカウント名とパスワードを入力します。

標準のユーザー アカウント情報を入力してください (アカウント 2/2)

ネットワークを保護するため、共有サーバーへのアクセスなどの日常的なタスクを実行する場合は、標準のユーザー アカウントを使用してネットワークにログインしてください。管理者アカウントを使用する際は、管理者権限が必要となる管理タスクを実行しなければなりません。管理者権限は、管理者アカウントを使用する際にのみ使用できます。

標準のユーザー アカウント名 (S):
[StandardUser]

パスワード (P):
[Password123]

パスワードの確認 (C):
[Password123]

この情報の確認方法 (H)

戻る(N) 次へ(N) >

1 「標準のユーザーアカウント名」を入力します。

2 「パスワード」を入力します。

3 確認のためパスワードをもう一度入力します。

4 「次へ」をクリックします。

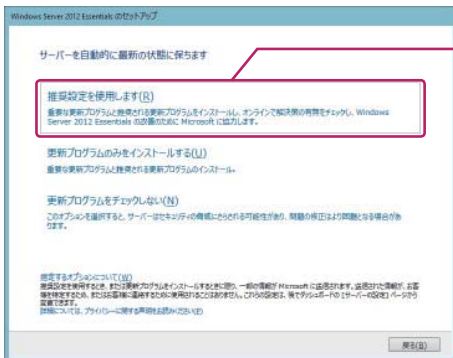
ワンポイント

パスワード

OS にログインする時に入力する認証文字列です。半角英数字のみ登録可能です。なお、パスワードは 8 文字以上。大文字、小文字、数字、記号の内、3 種類以上を使用してください。

ユーザーアカウントについて。
最大 25 名まで管理することができます。標準ユーザーアカウントの追加作成については、Windows 上で行います。

step 18 推奨設定を使用します。

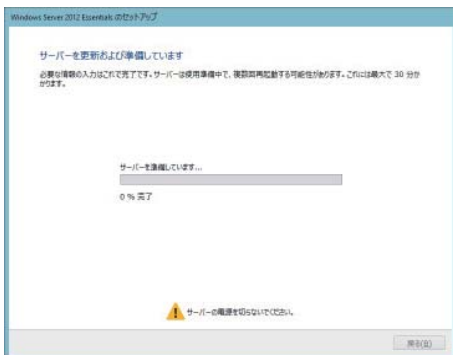


「推奨設定を使用します」をクリックします。

注意

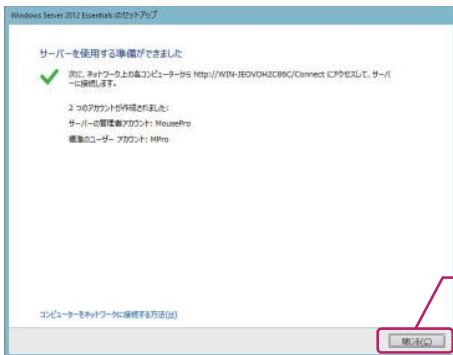
「推奨設定を使用します」のクリックについて。推奨ではございますが、社内のネットワーク管理者がいっしょな環境での使用は、ネットワーク管理者の指示に従って設定を行ってください。

step 19 サーバーを更新および準備中です。



サーバーを更新および準備をしています。しばらくお待ちください。

step 20 準備が完了しました。



「サーバーを使用する準備ができました」が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

サポートセンター

●お問い合わせの概要	38
●お問い合わせ先	39
●FAQ の使い方	40
●ユーザー登録を行う	42
●ユーザー登録を行っていただくと	43
●ユーザー登録フォーム	44
●Web 故障診断システムの使い方	46
●修理の概要	48
●修理に関する注意事項	49
●修理の流れ・初期不良について	50
●ピックアップ修理	51
●有償修理・アップグレード	52
●オンサイト修理サービス	52
●修理依頼シート（記入例）	53
●修理依頼シート	54
●保証規定	56

お問い合わせの概要

技術的なお問い合わせは弊社サポートセンターにて承ります。製品の取扱方法に関する質問やトラブル発生時の問題解決をお手伝いします。ただし、お問い合わせ内容によっては問題が解決できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■ サポートセンターに連絡する前に

トラブルが発生した場合、サポートセンターに連絡する前に弊社ホームページ「ユーザーサポート」ページをご覧ください。

マウスコンピューター ユーザーサポートページ

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/sc_index.asp

■ サポートセンターに問い合わせる

サポートセンターではトラブル発生時の問題解決にあたり、最も適切な処置を行うため以下のような作業をお願いしております。お手数ですがご協力お願いします。

- ・ 使用環境の一時的な変更
- ・ 増設機器の一時的な取り外し
- ・ ソフトウェアの一時的なインストール / アンインストール
- ・ ハードディスクの初期化
- ・ オペレーティングシステム (OS) の再インストール

■ お問い合わせ方法

サポートセンターへは、電話・メール・FAX でお問い合わせができます。

※お問い合わせ前にご確認ください※

お問い合わせの際は、迅速なサービスのご提供のために「製品シリアル番号」のご確認をお願いいたします。製品保証書およびパソコン本体側面（ノート製品の場合は底面）に貼付されております。



お問い合わせ先

■ お電話でのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせは以下へご連絡ください。

マウスコンピューター サポートセンター

TEL : 0570-783-794 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間 : 24 時間受付

光電話・IP フォンご利用のお客様

TEL : 03-6833-1286 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間 : 24 時間受付

※ 曜日やお時間帯によって繋がりにくい場合があります。

■ メールでのお問い合わせ

ホームページ専用受付フォームにて、いつでもお問い合わせをすることができます。

サポート問い合わせフォーム

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support/e_sup1.asp

受付時間 : 24 時間受付

■ FAX でのお問い合わせ

FAX の送付先につきましては、弊社ホームページをご確認いただくか、サポートセンターまでご連絡ください。

FAQの使い方

良くあるご質問へのご回答を、ホームページ上でご用意しています。

■ アクセス方法

インターネットブラウザから弊社ホームページ（<http://www.mouse-jp.co.jp/>）までアクセスしてください。その後、トップメニューから「サポート情報」をクリックします。



※ 2012 年 5 月 1 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

「FAQ」をクリックします。



FAQ のコーナーにアクセス出来ます。



■ FAQ の使用方法

用途に応じて検索方法をクリックします。

●カテゴリ検索

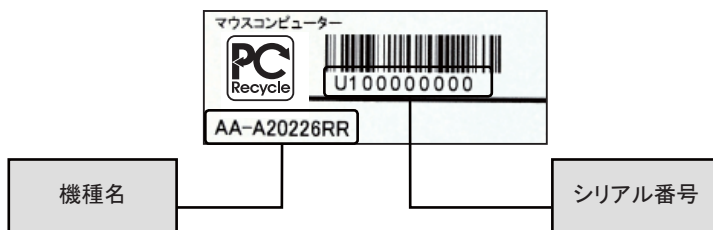
お客様のパソコンに現在発生している状況から改善方法を調べる場合にご使用ください。こちらをクリックすると症状別に項目が分けられていますので、近い症状をクリックしてください。尚、「Web 故障診断システム (66 ページ)」も併せてご利用ください。

●フリーワード検索

エラーメッセージや調べたい状況の詳細が判明している場合にご使用ください。こちらをクリックすると文字を入力出来る枠が表示されますので、調べたい単語等を入力後「検索」をクリックしてください。尚、任意で OS や内容の種類で絞込みが可能です。

●ダイレクト FAQ 検索

製品のシリアル番号と機種名を入力することで、お客様の製品に関連する FAQ のみを抽出することが可能です。シリアル番号・機種名に関しては、デスクトップパソコンは本体左面（横置き可能な機種は縦置き時の表記となります）、ノートパソコンは本体底面に貼られているバーコードのシールをご確認ください。



●新着 FAQ

新たに追加された FAQ の情報が 10 件まで確認出来ます。

ユーザー登録を行う

弊社へのユーザー登録は、下記のいずれかの方法をお選びいただけます。お客様の環境に合わせてご利用可能な方法でお手続きを行ってください。

■ インターネット

弊社ホームページから「サポート情報」をクリックし、「ユーザーサポート」ページに進んでください。その後「ユーザー登録へ」をクリックし、「ユーザー登録ページ」へ進み、こちらより登録を行ってください。



<http://www.mouse-jp.co.jp/>



※ 2012 年 5 月 1 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

■ お電話

本冊子冒頭のサポートセンター問い合わせ窓口までご連絡ください。

※ 必ずパスワード（半角 8 文字以上 16 文字以内、英数字と「-（ハイフン）」を事前に決めてからお電話ください。

■ FAX

次頁のユーザー登録フォームをコピーしていただき、必要項目をご記入の上、用紙の記載先までお送りください。

※重要※

当社は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法第 57 号）」および「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン（平成 16 年厚生労働省経済産業省告示第 4 号）」に準拠して、お客様、および株主様の個人情報（以下、「個人情報」といいます）について、取扱いを定めて、適切な保護を行います。下記 URL の内容をご覧いただいた上でユーザー登録を行ってください。

【個人情報保護方針】 URL → <http://www.mouse-jp.co.jp/privacy/>

ユーザー登録を行っていただく

ユーザーサポートページで以下のサービスがご利用いただけます。

■ サポート電話予約

お客様のご都合の良い時間帯にお電話を差し上げます。

■ PC 本体構成を表示

ご購入のパソコン本体の内部構成がご覧いただけます。

■ 修理ステータス

修理に出した商品の修理・出荷状況・作業報告をご覧いただけます。

その他、製品のサポート情報やキャンペーン情報などのご提供を行っております。

※登録情報についての諸注意※

- ・登録された情報は株式会社マウスコンピューターが所有するものとします。
- ・ユーザー様の情報は株式会社マウスコンピューターによって下記目的のみ使用します。

1. 製品保証・修理などに関するユーザーサポートのご提供
2. 商品やサービス・その他キャンペーン情報のご案内
3. 商品に対するご意見ご提供のお願い・アンケート依頼など
4. 商品開発に使用する統計資料の作成

- ・上記以外の目的に使用する場合、およびユーザー様を特定することができる情報の第三者への開示につきましては、必ず事前に本人の承諾を要するものとします。

ユーザー登録フォーム (FAX/ 郵送用)

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お客様により良いサポートをご提供するために、ユーザー情報をご登録ください。

サインペンなどではっきりとご記入ください。
(不鮮明な場合は登録を承ることができません)

■ シリアルシール見本 ■
製品保証書およびパソコン
本体に添付されています。



* の項目は必須です。

製品シリアル番号 (U10 ～から始まる番号)	*				
お買い上げ 機種名	* ＜半角 30 文字以内＞				
フリガナ					
会社名 (法人様の場合)	* ＜全角 35 文字以内＞				
フリガナ					
お名前 (ご担当者名)	* ＜全角 35 文字以内＞				
郵便番号	*			—	
ご住所	* ----- マンション・建物名 -----				
電話番号	*	—	—	FAX 番号	— —
メールアドレス (※携帯電話不可)	* ＜半角 50 文字以内＞				
購入経路	* Web ・ 電話 ・ 直営ショップ ・ パソコンショップ / 量販店等 ・ 譲渡 その他 ()				
パスワード設定 (英数字 8 文字以上)	* ＜半角 16 文字以内＞				

※ ひらがな、カタカナ、スペース、記号などは使用できません。

【FAX 送付先】

弊社ホームページをご確認いただくか、
サポートセンターまでご連絡ください。

【郵送先】

〒 344-0063 埼玉県春日部市緑町 6-14-53
株式会社マウスコンピューター サポートセンター 宛

Web 故障診断システムの使い方

故障が予測される内容についてご確認頂けるシステムを、ホームページ上でご用意しています。また、実際の修理が必要になる場合の、修理金額の目安もご確認いただけます。

■ アクセス方法

インターネットブラウザから弊社ホームページ（<http://www.mouse-jp.co.jp/>）までアクセスしてください。その後、トップメニューから「サポート情報」をクリックします。



※ 2012 年 5 月 1 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

「故障診断・修理のご依頼」をクリックします。



Web 故障診断のコーナーにアクセス出来ます。



■ Web 故障診断システムの使用方法

発生している症状内容を選択します。

Web 故障診断

ここでは、PCトラブル解決のための案内を行っております。PCの故障が考えられる場合は、故障診断の案内もご提供いたします。PCトラブルの対応をご案内いたします。

【症状】

- PCが起動できない
- 画面に何も映らない
- PC起動中に止まってしまう
- 画面表示がおかしい
- PCから異音が出る

【ソフト】

- OSが起動しない
- OSが起動後に異常が出る

【周辺機器】

- キーボード・マウス関連
- USB関連
- 光学ドライブ・カードリーダー・FDD

【その他】

- インターネット関連
- ソフトウェア・ゲーム関連
- サウンド関連



症状の原因を究明するためのご確認事項が表示されますので、発生している状況に合わせて項目を選択します。

Q. PCの電源は投入できますか

PCの電源スイッチを押し、通電があるかご確認ください。

A. ご確認ください

- 電源しません
- 電源するが、OSが起動しません
- 電源するが、画面表示が取りません



いくつかのご確認を行って頂くことで、診断結果が表示されます。弊社での修理が必要となり、有償でのご対応となる場合の目安となる金額も表示されます。

結果：PC本体の故障が考えられます

【PC型】X01000000
【PCケース】X01000000
PCケースに故障が考えられます。

診断ID：MC01000008
概算修理費用：¥26,250-

修理に関する内容は、次ページをご確認ください。

修理の概要

購入された製品にトラブルが発生し、修理が必要となった場合はお預かり修理、または出張修理（オプション）にて修理を実施します。

■ 各種修理サービス

修理につきまして、以下の実施方法があります。詳細につきましては後述をご参照ください。

- ・ 保証内修理（無償修理）
- ・ 保証外修理（有償修理）
- ・ ピックアップ修理
- ・ オンサイト修理
- ・ アップグレード

■ 修理依頼方法

サポートセンターでは電話・メール・FAXにて修理受付を行っています。修理が必要となった場合には、後述のいずれかの方法にて修理をご依頼ください。

マウスコンピューター サポートセンター

TEL : 0570-783-794 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間：24 時間受付

光電話・IP フォンご利用のお客様

TEL : 03-6833-1286 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間：24 時間受付

メール：https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support/e_sup1.asp

受付時間：24 時間受付

■ お送りいただくもの

- ・ パソコン本体（※ 1）
- ・ 製品保証書（※ 2）
- ・ パソコン本体付属品（※ 3）
- ・ 修理依頼シート（※ 4）

※ 1 パーツのみの場合は該当のパーツ

※ 2 コピーでも可。ない場合はレシート等の購入時期の確認できるもの

※ 3 OS・ドライバ CD・マニュアル等、小箱に入っていたもの

※ 4 本冊子・巻末の修理依頼シートをコピーしてご使用ください。

修理に関する注意事項

■ 製品送付時には

修理を行う際は故障箇所を特定するため、本体に内蔵されているオプション機器や部品を一式送付ください。故障原因が判明せずに修理が行えない場合があります。また、キーボード・マウス・スピーカーなどが故障の現象と直接関係ないと思われる場合は、同梱していただく必要はありません。

■ 梱包について

運送中の破損を避けるため、必ず製品納品時の梱包箱および梱包材をご利用ください。納品時以外の箱を利用する場合、内部梱包材には新聞紙を丸めたものなどを使用し、運送中の衝撃を吸収できるようできる限り厚めに梱包してください。

※ 運送時に梱包が原因で破損した場合、有償でのご対応になりますのでご注意ください。

■ データ保全について

修理センターではハードディスク内のデータの保全は行いません。修理の内容によってはハードディスクの初期化を行います。修理の過程で生じたデータの消失に対し、弊社は一切責任を負いかねますので、修理のご依頼の前に必ずデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。また、ハードディスク内のデータは定期的にバックアップを取ることをおすすめいたします。

《修理品の送付先》

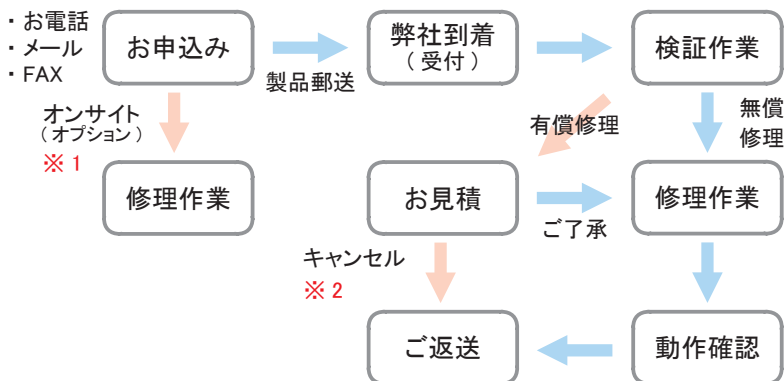
〒344-0063 埼玉県春日部市緑町 6-14-53

株式会社マウスコンピューター サポートセンター 宛

TEL : 0570-783-794

修理の流れ

修理の流れです。



- ※1 オンサイト修理サービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。ご購入後にこのサービスを追加することはできません。ご了承ください。
- ※2 お見積には症状確認のため技術手数料が発生します。修理キャンセルの場合でも上記手数料がかかりますのでご了承ください。

※ご注意※

- 梱包時の箱はご購入時のものをご利用いただくか、お客様にてご用意ください。
- 着払いはお受けできません。送料元払いにてお送りください。
- 本冊子巻末にあります「修理依頼シート」をコピーしていただき、ご記入の上、製品に同梱してください。

初期不良について

■ 初期不良期間

製品到着日より1ヶ月までとなります。1ヶ月経過後は「無償保証期間」へ自動的に移行します。

■ ご対応の内容

初期不良期間内における製品の不良・故障等の症状が認められた場合、弊社負担にて回収（ピックアップ）・修理等を行います。

※ご注意※

誤品・欠品・運送破損等のご対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品・運送破損等のご対応は弊社サポート対象外となります。

ピックアップ修理

■ ピックアップ修理とは

弊社サポートセンターにご連絡いただき、修理の必要があると判断した場合には、下記サービス対象に該当する場合のみ弊社指定業者がお客様の指定した場所に製品を引き取りに伺います。その際、接続しているケーブル類は全て外し、製品納品時の梱包箱に収めてお渡しく下さい。お預かりした製品は、修理センターで修理等を行ったのち、ご返送いたします。

※ ピックアップサービス対象は以下となります。

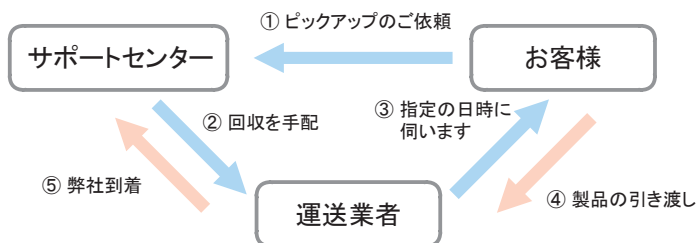
1. ピックアップサービスに加入されている場合
2. 初期不良期間内の不具合の場合
3. 修理ご返却後 1 ヶ月以内に同じ不具合が再発した場合

※ ピックアップ可能日時は、ご連絡をいただいた翌日の午前以降となります。
ただし、ご連絡いただいたお時間によっては翌々日以降となることがあります。

※ご注意※

このサービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。ご購入後にこのサービスを追加することはできません。ご了承ください。

■ 回収までの流れ



有償修理・アップグレード

保証期間終了後の修理や、お客様責による故障の修理は有償となります。また、メモリなどパーツの増設・OS インストール作業等もサポートセンターにて代行致します。

■ 有償修理

保証期間外などの有償修理の場合には、以下の費用がかかります。

- ・修理代金（※）
- ・送付時の送料

※ 修理作業の内容によって異なります。

■ アップグレード

アップグレードの場合には、以下の費用がかかります。

- ・ パーツ代金（※）
- ・ 作業手数料
- ・ 送付時の送料

※ 増設するパーツによって異なります。サポートセンターにてご確認ください。

※ご注意※

- ・ お見積後に修理をキャンセルされた場合、キャンセル料金（症状確認のための技術手数料）がかかります。料金につきましては、製品によって異なります。
- ・ 修理費用、キャンセル料金のお支払いは、原則代金引換となります。その他のお支払い方法につきましては、サポートセンターにご相談ください。

オンサイト修理サービス（オプション）

オンサイト修理サービスとは、製品にハード的な不具合が発生した場合、オンサイト技術者が伺い、不具合部品の交換を行う出張修理サービスです。

※ご注意※

このサービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。ご購入後にこのサービスを追加することはできません。ご了承ください。

■ 以下の場合、オンサイト修理サービスはご利用できません。

- ・ ソフトウェア不具合の場合
- ・ どのパーツの不具合であるか特定できない場合

※ オンサイト修理サービスにおける諸注意 ※

- ・ お取替えるパーツは、必ずしも同じ製品とは限りません。
- ・ ハードディスクを取り替える場合、データは初期化されます。
- ・ お客様による増設パーツの補償はできません。増設パーツはあらかじめ取り外してください。
- ・ 日程につきましては、サポートセンターにご相談ください。
- ・ 作業時間は1～2時間程度です。
- ・ 地域によってはパーツを発送の関係上、日数をいただく場合があります。
- ・ その場での改善が困難である場合、お預かりさせていただくことがあります。

記入例

修理依頼シート

株式会社マウスコンピューター サポートセンター

修理依頼の際は、本書に必要事項をご記入の上、修理依頼品に添付してください。
ご記入がもれている場合、修理にお時間がかかる場合があります。

※ ご返送先の情報をご記入ください ※		ご記入日	2014 年 1 月 17 日
フリガナ	〇〇〇〇〇	フリガナ	〇〇 〇〇〇
会社名 (法人様の場合)	株式会社 〇〇〇〇	お名前 (ご担当者名)	〇〇 〇〇 様
フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇		
ご住所	〒 xxx-xxxx ※ 本住所は ☐ 自宅・ ☒ 会社・その他 ()		
	〇〇 都・道 〇〇〇 区・市 〇〇町〇〇xx-xx-xx (様方)		
E メール	xxx@xxxxxxxx.co.jp		
ご希望のご連絡方法	☒ 一般電話: 0000 - 00 - 0000 ☐ 携帯電話: - -		☐ FAX: - - ☒ E メール (上記枠内にご記入ください)
ご希望の連絡時間帯	10:00 ~ 12:00 / 12:00 ~ 15:00 15:00 ~ 18:00		

保証対象	☒ 保証外 ☐ 保証内 ※ 修理には保証書(コピー可)が必要になります。	ご購入日 (商品ご到着日)	2011 年 10 月 22 日
修理代金 限度額 (保証外のみ)	(20,000) 円までの修理は連絡不要。 ※ 限度額の範囲を超えてしまう場合は、弊社よりご連絡いたします。 ※ 修理料金のお見積後にキャンセルされますと、キャンセル料金が掛かります。 お支払方法は代金引換払いとなります。あらかじめご了承ください。		
ハードディスク データ初期化 について	☐ 初期化に同意する 弊社修理作業時にハードディスクの故障、もしくは OS のデータ破損を確認した場合の連絡の有無を選択してください。 ☒ 要連絡 ※ 確認のお時間をいただくため、修理期間が長引く場合があります。あらかじめご了承ください。 ☒ 初期化に同意しない ☐ 連絡不要 修理作業を行わない ※ 不具合が改善されない状態での返送となります。 データの保存状態に関しましては保証できません。		
BIOS での パスワード	☒ 設定していない ☐ パスワード ()		
Windows ログオン 時のパスワード	☐ 設定していない ☒ パスワード (mousecomputer)		
製品型番	1110Lmi205	シリアル(U10 ~)	U131446xxx
使用 OS	Windows7	使用ソフト	Microsoft Word, Excel
周辺機器	プリンタ		
不具合内容 (調査希望 箇所など)	いつ頃、常時発生しているかどうか、どのような操作で、どのような状態かをわかる範囲でご記入ください。 昨日までは問題なく使用できていたが、今朝からパソコン本体の電源ボタンを押しても電源が入らなくなった。主電源スイッチの確認、電源ケーブルの挿し直しを試したが改善しなかった。		

修理依頼シート

株式会社マウスコンピューター サポートセンター

修理依頼の際は、本書に必要事項をご記入の上、修理依頼品に添付してください。
ご記入がもれている場合、修理にお時間がかかる場合があります。

※ ご返送先の情報をご記入ください ※		ご記入日	年	月	日
フリガナ		フリガナ			
会社名 (法人様の場合)		お名前 (ご担当者名)			様
フリガナ					
ご住所	〒 _____ ※ 本住所は ☐ 自宅・ ☐ 会社・その他 (_____) 都・道 区・市 府・県 郡 (_____ 様方)				
E メール					
ご希望のご連絡方法	☐ 一般電話 : _____ - _____		☐ FAX : _____ - _____		
	☐ 携帯電話 : _____ - _____		☐ E メール (上記枠内にご記入ください)		
ご希望の連絡時間帯	10:00 ~ 12:00 / 12:00 ~ 15:00 / 15:00 ~ 18:00				

保証対象	☐ 保証外 ☐ 保証内 ※ 修理には保証書(コピー可)が必要になります。		ご購入日 (商品ご到着日)	年	月	日
修理代金 限度額 (保証外のみ)	(_____) 円までの修理は連絡不要。 ※ 限度額の範囲を超えてしまう場合は、弊社よりご連絡いたします。 ※ 修理料金のお見積後にキャンセルされますと、キャンセル料金がかかります。 お支払方法は代金引換払いとなります。あらかじめご了承ください。					
ハードディスク データ初期化 について	☐ 初期化に同意する ☐ 初期化に同意しない 弊社修理作業時にハードディスクの故障、もしくは OS のデータ破損を確認した場合の連絡の有無を選択してください。 ☐ 要連絡 ※ 確認のお時間をいただくため、修理期間が長引く場合があります。あらかじめご了承ください。 ☐ 連絡不要 修理作業を行わない ※ 不具合が改善されない状態での返送となります。 データの保存状態に関しましては保証できません。					
BIOS での パスワード	☐ 設定していない ☐ パスワード (_____)					
Windows ログオン 時のパスワード	☐ 設定していない ☐ パスワード (_____)					
製品型番			シリアル(U10 ~)			
使用 OS			使用ソフト			
周辺機器						
不具合内容 (調査希望 箇所など)	いつ頃、常時発生しているかどうか、どのような操作で、どのような状態かをわかる範囲でご記入ください。					

■ 保証規定

保証受付

1. 弊社では、弊社製造製品（以下「製品」といいます）に関するお電話、ウェブフォーム、E-mail 又は FAX によるサポートを、24 時間受付けております。
2. 前条に定めるサポート受付につき、ご質問の内容によってはご返答が後日となる場合があります。
3. 弊社からのご返答は、年末年始及び弊社指定日を除く、月～土 9:00 ～ 18:00 の間のみとなります。
4. 弊社サポートスタッフが製品に修理が必要と判断した場合、センドバック方式（弊社サポートセンターへのご送付）、及びキャリーイン方式（弊社ダイレクトショップへの持ち込み）にて製品をお預かりいたします。
5. オンサイトサービス保守（有償）をご購入時にお申込みいただいた場合は、お客様のご購入いただいた製品が稼動している場所まで弊社提携企業のサポートスタッフが伺いいたします。（詳細は下記《保証手順》【2】をご参照ください）

保証手順

【1】通常サポート

- A. 製品になんらかの不具合が生じた場合には、お電話、ウェブフォーム、E-mail 又は FAX にて、弊社サポートセンターまで不具合状況をご連絡ください。
- B. 弊社サポートスタッフが製品に修理が必要と判断した場合、保証書・付属品（キーボード・マウスを除きます）・マニュアルに付属している修理依頼書に詳細を明記したものを同梱の上、センドバック方式又はキャリーイン方式のいずれかにて弊社まで製品をご送付ください。
- C. センドバック方式にて製品を直接弊社サポートセンターへ送付される場合、発送費用はお客様ご負担（元払い）にてご送付ください。弊社着払いでの受け取りは行っておりません。
- D. サポートセンターにて製品の修理完了後、お客様ご指定の場所へ製品を配送いたします（送料弊社負担）。また、ダイレクトショップでの受け取りも可能です。

【2】オンサイトサポート（製品購入時のみ有償申込のみ可、製品購入後の別申込は不可）

- A. 製品ご購入時にお申込み（有償）いただいた場合のみのご提供となり、製品購入後のお申込みは承っておりません。
- B. 製品に同梱されている指示書に従い、お電話、FAX、又は E-mail にて弊社サポートセンターまで不具合内容をご連絡ください。
- C. お客様のパソコンが稼動している場所まで 弊社提携企業のサポートスタッフが伺いし、その場で修理・補修等を行います。なお、お伺いの日程・時間等については、お申込みの際に都度ご相談ください。
- D. オンサイトサポートの対応可能範囲、及び費用負担等に関する詳細条件は、お申込み時における申込書記載のとおりとします。

保証内容

【1】保証期間について

- A. 保証期間は製品到着日より 1 年間となります。ただし、購入時に延長保証サービス（有償オプション。以下「延長保証サービス」といいます）にお申込みいただいた場合には、それに準じた保証期間となります。なお、延長保証サービスへお申込みいただく場合には、弊社が別途定める「延長保証サービス利用規約」にご同意いただく必要がございます。
- B. 商品到着日を証明できるもの（配送伝票・レシート等）を紛失された場合は、弊社出荷日より 1 年間の保証となります。
- C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合は、弊社保証対象外となります。

【2】初期不良期間

- A. 初期不良期間は、製品到着日より 1 ヶ月間となります。当該期間経過後は、下記【3】「無償保証期間」へ自動的に移行します。
- B. 初期不良期間内における製品の不良・故障などの症状が認められた場合、弊社負担にて商品の回収・修理等を行います。（回収手続きにつきましては弊社「引き取り修理サービス」に準じた対応となります）
- C. 誤品・欠品・運送破損等の対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品・運送破損等の対応につきましては、無償保証期間における保証対応と同一とさせていただきます。

【3】無償保証期間

- A. 製品の無償保証期間は、製品到着日より1年間とします。
B. 無償保証期間内の修理・補修費用及び返送費用は弊社負担にて行います。（弊社への製品発送費用はお客様ご負担となります）

【4】無償保証期間外

無償保証期間経過後における製品の修理に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。なお、有償修理時における製品の発送費用はお客様ご負担、返送費用は弊社負担となります。

【5】保証適用対象

- A. 保証適用対象は、弊社工場出荷時、もしくは販売店でのご購入時における製品本体、及び本体に標準添付されたキーボード・マウス・スピーカー、並びに弊社指定保証対象の周辺機器に限られます。
B. 製品、弊社ブランド品、弊社保証対象以外の周辺機器（ORT・プリンターなど）は各メーカーの保証規定に準じます。
C. 製品にプリインストール・添付されたOS及びソフトウェア、各ハードウェアのドライバ使用上の不具合及びインストール方法、ならびに使用方法につきましては各メーカーでのサポートになります。

【6】保証の適用除外事項

次のような場合及び事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお、保証適用外の事由によって生じた製品の修理に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

- A. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。保証書にシリアルシールが貼付されていない場合。
B. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地変、公害や化学薬品、異常電圧、害虫又は小動物の混入等の外部的要因による場合。
C. 増設部品の接触不良、設定の誤り、改造、弊社サポートスタッフの指示なくBIOSアップデートを行った場合、オーバークロック等の保証外動作を行った場合、製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
D. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障又は損傷が生じた場合。
E. 製品の内部構成部品又は外装部品に、お客様の過失によるものと認められる故障又は損傷（液体又は異物混入等を原因とするものを含む）がある場合。
F. 弊社工場出荷時、もしくは販売店でのご購入時以外に増設・アップグレードされた製品及びソフトウェアに起因する不具合の場合。
G. 製品不具合発生の原因が、OSその他のソフトウェア・アプリケーションの仕様やバグ、Driver（ドライバ）やBios（バイオス）の問題、弊社の責によらない公知のハードウェア特性上の問題等による場合。
H. お客様ご自身が組み込んだOS及びプログラム等に起因して製品に問題が発生した場合。
I. 通常とは異なる環境（電磁波・ノイズ・高温・低温・大量のほこり・タバコのヤニなどの環境）で使用し、これによって製品に故障又は損傷が生じた場合。
J. 100V 50/60Hz 以外の電源で製品を使用し、製品に故障又は損傷が発生した場合。
K. OAタップ等を経由して製品を稼働させる等、電源供給が不安定な環境において生じるソフトウェア及びハードウェア上の不具合。
L. 弊社指定以外の周辺機器等を製品に接続し、これによって製品に生じた故障又は損傷。
M. 製品を24時間以上連続使用し、これによって製品に故障又は損傷が発生した場合。
N. 消耗品又は有寿命部品（【10】に掲げるものをいいます）の自然消耗、磨耗及び劣化、又は使用頻度及び経過時間等、弊社所定の製品耐久基準を超えることによって生じた製品の故障又は損傷。
O. 製品の基幹構成部品（マザーボード、CPU、ケース、電源）が、工場出荷時の構成と異なる場合。
P. 譲渡・転売・中古販売・オークション等でご購入された場合。

【7】修理品の保管期間

弊社がお客様から製品の修理依頼（修理見積り依頼を含みます）を受け、お客様の製品をお預かりした場合において、修理又は修理見積り完了後、合理的な通信手段を用いてご連絡させていただいたにもかかわらず、音信不通、返送先不明等の事由により、相当期間を経過してもなお製品をお引き取りいただけないときは、弊社が製品をお預かりした日（センドバック方式による場合は製品が弊社に到着した日、キャリアイン方式の場合はお持ち込みいただいた日）から6ヶ月間の保管期間の経過をもって、弊社は、弊社の裁量により、当該製品を任意に処分することができるものとします。この場合、弊社はお客様に対し、製品の修理代金又は技術手数料のほか、当該保管に要した費用並びに当該処分に要する費用（回収及びリサイクル料金等を含む）を請求できるものとします。

【8】 免責事項

- A. いかなる場合においても、ハードディスク・SSD等の記憶装置内に蓄積されたデータに関して、その保存及び保持は一切保証いたしません。
- B. 製品を梱包していた外箱・内箱以外の梱包、弊社指定の梱包以外にて弊社まで製品をご送付いただいた際の、運送中における故障・損傷については、弊社は一切その責を負いません。
- C. スタンドアローン（製品単体）の状態では製品が正常に起動・動作することが確認された場合には、お客様所有のハードウェア又はソフトウェア・アプリケーションとの組み合わせにおいて不具合が生じた場合であっても、弊社は一切その責を負わないものとします。
- D. 弊社は、製品の修理時において、お客様に事前の予告なく、製品に使用される各種パーツを、出荷時のものと同等又はそれ以上の性能を有する異なるものに変更する場合（以下「上位交換」といいます）があります。上位交換により、対象製品の一部機能が削除又は追加され、あるいは変化する場合がありますが、上位交換前にお客様が使用されていたハードウェア又はソフトウェア・アプリケーション等との互換性については、弊社は一切これを保証いたしません。
- E. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、又は使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害を含む）に関しては、弊社では一切の責を負わないものとします。
- F. 製品及び弊社サービスに関して、弊社の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、弊社は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。ただし、その損害賠償の範囲は、現実発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。

【9】 弊社取り扱いソフトウェア及び周辺機器を含む各パーツに関する注意事項

- A. 弊社取り扱いソフトウェア及び周辺機器を含む各パーツは、工場出荷時における製品状態において動作することを目的としており、個々の仕様及びそのパフォーマンスを満たすことを目的としたものではありません。
- B. ソフトウェアの正常動作は、必要とされる動作環境を満たしていること及び動作に関する機器への影響がない状態を前提条件とします。
- C. ソフトウェアの仕様により、その動作環境を満たしている場合であっても、内部機器や他ソフトウェア、ネットワーク環境等の影響により、そのパフォーマンスが十分に発揮されない、又はその一部が使用できない場合があります。
- D. 付属ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、及びそれに準ずるお問い合わせに対しては、弊社はその対応義務を負わないものとします。（同封又はメディア内に収録されたマニュアルをご参照の上、それぞれのソフトウェアメーカーまでお問い合わせください。）
- E. 付属ソフトウェアの所有権は、お客様に製品を引き渡した時点で同時に移転するものとします。
- F. 弊社サポートスタッフの指示なく行われた増設・拡張・アップグレード及び、ソフトウェアのインストールが起因による損害に関しては、いかなる理由におきましても、弊社はその責を負いません。

【10】 有寿命部品

製品には、下記に掲げる有寿命部品（有寿命部品とは、使用頻度や経過時間、使用環境により、摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生が困難となる部品をいいます）が含まれており、24時間以上連続して製品を稼働させ、あるいは通常使用の範囲を超える温湿度条件下でのご使用等によりこれら部品の交換が必要となった場合には、標準保証の適用対象外となり、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。

（主な有寿命部品一覧）

液晶モニター（ノートPC画面を含む）、ハードディスク、SSD、CD/DVD/Blu-rayドライブ、バッテリー、電源ユニット等

【11】 その他の注意事項

- A. いかなる場合におきましても、修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
- B. 特定の機能・使用方法（主にアプリケーションに起因する不具合）における動作保証は行っておりません。
- C. お客様の判断により、不具合があると申告された場合であっても、弊社サポートスタッフが製品仕様の範囲内であると判断した場合、その不具合に対する保証対応を行わない場合があります。
- D. お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させていただきます。
- E. 無償保証期間内であっても、弊社サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合には、技術手数料を請求させていただきます。
- F. いかなる場合におきましても、センドバック方式以外（送料着払い・代金引換）で製品をご送付いただいた場合、製品の受け取りはいたしません。
- G. 修理作業範囲内で必要な場合を除き、お客様のご要望により製品を工場出荷時状態に戻す際は、技術手数料を請求させていただきます。また弊社サポートスタッフが必要であると判断した場合、お客様への事前の許可なしに工場出荷状態に戻す場合があります。

- H. ご購入時と同時に申し込んだ場合を除き、いかなる場合におきましても出張修理・保証期間の延長受付・お申込は行うことはできません。
- I. サポート対応の際に弊社サポートスタッフが必要であると判断した場合、製品に使用される各種パーツの上位交換をご案内する場合があります。
- J. オンサイトサポートは、全ての不具合・症状においての適用を保証するものではありません。弊社サポートスタッフがオンサイトサポートでの対応が可能であると判断した場合のみの適用となります。オンサイトサポートが適用できない場合には、通常どおり弊社サポートセンターでの回収修理対応となります。
- K. 24 時間電話サポート等、通常サポート時間外のお問合せに対しては、ご質問の内容により直ちにご案内が行えない場合があります。
- L. 製品購入時のオプションサービスについての詳細は、弊社ホームページの記載又は同封されるサービス指示書をご覧ください。
- M. 本製品保証規定は、日本国内において製品をご使用になる場合にのみ適用されます。
- N. パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ保護に関する必要性に関しましては、社団法人・電子情報技術産業協会（JEITA）のホームページ『パソコンの廃棄・譲渡時におけるハードディスク上のデータ消去に関する留意事項』（http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520.8vAEy2Fi5d.pdf）をご参照ください。
- O. 液晶画面（セットモデルにおける LCD モニタ・ノート PC 等、液晶が搭載されている全製品）における画素欠点（常時点灯・常時消灯・暗点・明点等のドット不良、ドット欠損など）は、技術上不可避なものであり、製品の不良ではございません。セットモデルにおける LCD モニタに画素欠点が発生している場合には、一度製造メーカーにご相談ください。弊社は画素欠点における一切の責を負いかねます。
- P. 無償又は有償を問わず、修理により交換されたパーツの所有権は、弊社に帰属するものとします。

【12】製品保証規定の変更

弊社は、本製品保証規定の内容を変更する必要がある場合には、事前の予告なく内容を変更することができるものとします。なお、お客様に対する変更事実の通知は、弊社ホームページ内における表示をもってこれに代えるものとします。

【13】発効日

本製品保証規定は、平成 24 年 10 月 22 日より発効するものとします。なお、本製品保証規定の適用対象は、発効日以降に製品をお買い上げいただいたお客様を対象とし、発効日より前にご購入いただいた製品に関する保証内容につきましては、ご購入時の添付された保証書面にてご確認ください。

121022 版

